

第 29 回研究大会研究発表論文募集について

●メインテーマ：夢！魅力ある公認会計士 ―私たちはパブリック・インタレストに貢献します―

●開催日：平成 20 年 7 月 17 日(木)

●会 場：名古屋マリオットアソシアホテル

平成 19 年 6 月改正の公認会計士法により、ローテーション・ルールが整備され、課徴金納付命令や有限責任組織形態の監査法人制度等が創設されました。また、平成 20 年 4 月からは「内部統制報告制度」が適用されるなど、我々公認会計士はこのような環境変化に的確に対応していかなければなりません。

国際的には、2007 年 8 月の企業会計基準委員会 (ASBJ) と国際会計基準審議会 (IASB) の「東京合意」に基づく会計基準コンバージェンスの動向に注視しつつ、国際財務報告基準 (IFRS) の方向性にも積極的に参画していくことが期待されております。

そこで、名古屋大会ではメインテーマを「夢！魅力ある公認会計士」としました。名古屋は日本の中央に位置し、全国各地から集うには最も適した場所の 1 つです。この地で我々公認会計士は、魅力ある職業専門家としての夢をもちつつ、この環境変化にいかに対応していくべきかを考えようとするものです。

副題は「私たちはパブリック・インタレストに貢献します」としております。

会計・監査基準のコンバージェンス、公的部門への監査の拡大、さらには内部統制報告制度の実施等々、国際的にも国内的にも大きな変革の時期にあつて、公認会計士が会計職業人として果たすべきパブリック・インタレスト (社会貢献) とは何かについて考えようとするものです。

今般、研究大会の各種分科会での研究発表論文を下記要項に基づいて募集しますので、奮ってご応募ください。

◆ 研究発表論文 募集要項 ◆

1. 論 題

原則として、メインテーマ「夢！魅力ある公認会計士 ―私たちはパブリック・インタレストに貢献します―」に関連する研究発表論文テーマとします。

2. 応募資格

会員・準会員及び一般有志

3. 応募論文

MS word を用いて次のとおり作成し、印刷原稿 (1 部) と電子 Data に住所・氏名・職業・電話番号を明記の上ご応募ください。

・A4 判 10 頁以内 (目次、図表類等すべてを含む。)

・1 頁 40 字×38 行 (フォントサイズ：11 ポイント)

(注) 研究発表の際はパワーポイントを使っていますが、応募の段階ではパワーポイントの原稿は不要です。

4. 論文の推せん

応募論文以外にも、各種分科会で発表することが適当な論文については、会員の推せんにより選考の対象とします。

推せん方法は、推せんする論文に発表者の住所・氏名・職業・電話番号を明記の上、

お送りください。

5. 応募及び推せん締切日

平成 20 年 2 月 29 日 (金) (必着)

6. 選 考

継続的専門研修制度協議会において審査・決定します。

7. 研究発表者の決定

平成 20 年 3 月末を目処に、応募された会員に選考結果をご連絡します。なお、選考経緯等は公表しませんのであらかじめご了承ください。

8. 論文集の作成

研究発表者の論文は、「第 29 回日本公認会計士協会研究大会論文集」に掲載します (提出された原稿をそのまま印刷します)。

(注) 応募された原稿等は返却しません。

9. 送付先及び問合せ先

〒102-8264 東京都千代田区九段南 4-4-1
日本公認会計士協会 事業部研修第一課
TEL 03-3515-1126 (直通)
FAX 03-5226-3352

(企画運営／継続的専門研修制度協議会・東海会研究大会実行委員会)